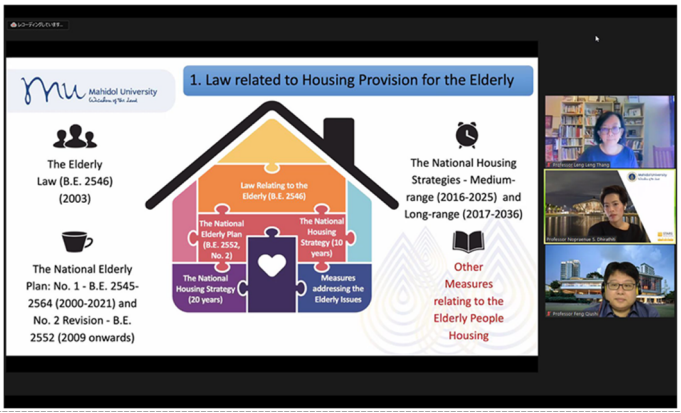
#1447 2021.10.22	アジア･オセアニア研究教育機構(Q-AOS)クラスター・モジュール企画 少子高齢化社会アジア ー 日本、中国、タイ、シンガポールの課題-

【参　加　施　設】	【概　要】
九州大学病院（日本), 九州大学 伊都キャンパス（日本), 国立シンガポール大学（シンガポール), マヒドン大学シリラ病院（タイ）	エイジングモジュール（Q-AOS医療・健康クラスター）が主体となり、九州大学Asia Week 2021の一環として、オンライン国際フォーラム「少子高齢化社会アジアー日本、中国、タイ、シンガポールの課題」を実施した。タイにおける高齢者の住居問題、シンガポールにおける老齢介護の課題、中国における退職制度の現状、そして日本における多死社会の到来、の4テーマに焦点を絞り、講演と視聴者との議論を通じて高齢化社会アジアの現状と今後の展望に係る考察を広く国際発信した。

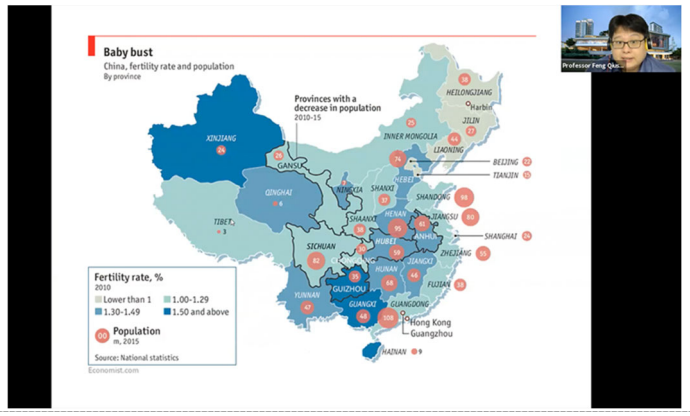
モニタに表示される接続施設。

撮影場所：九州大学病院



掲示されたスライド。

撮影場所：九州大学病院

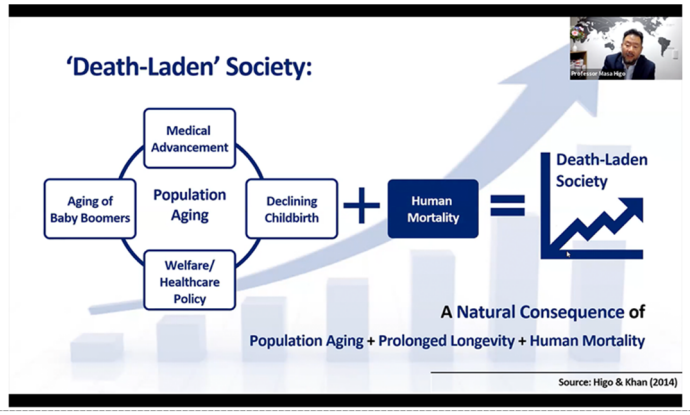


掲示されたスライド。

撮影場所：九州大学病院

掲示されたスライド。

撮影場所：九州大学病院



掲示されたスライド。

撮影場所：九州大学病院

オーガナイザーを務める肥後教授。

撮影場所：九州大学病院